



JASDAQ

平成 24 年 7 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社シスウェーブホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 宮嶋 淳  
(JASDAQ・コード 6636)  
問合せ先 (役職) 取締役 (氏名) 浦西 賢一  
電話 044-738-2470

## 株式会社上武の再生支援に係る当社子会社における事業譲受に関するお知らせ

当社は、株式会社上武（以下、「上武」という。）の事業再生を目的とした支援スポンサー企業として、上武と平成 24 年 5 月 25 日に基本合意契約書を締結し、事業譲渡に関する協議を進めて参りました。本日、取締役会を開催し、当社 100%子会社である株式会社上武支援準備会社（仮称）により上武が営むシステム開発事業、システムエンジニアリング等に関する人材派遣事業及びデータ消去等に関する事業（以下、「承継対象事業」という。）を譲り受ける旨の事業譲渡契約を締結することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社子会社（株式会社上武支援準備会社）（仮称）における事業譲受け

##### （1）当社子会社（株式会社上武支援準備会社）（仮称）における事業譲渡契約締結の理由

当社グループは、平成 24 年 4 月 1 日より持株会社体制へ移行し、半導体メーカー、電気機器メーカー等を対象とした、テストソリューション事業・組込ソリューション事業という従来の中核事業領域の体制強化・拡大とともに、新たな収益事業領域の拡大を経営方針としております。これらの経営方針を具現化するため、持株会社化によるグループ企業戦略策定機能と事業執行機能の分離による経営のスピード化、経営資源の最適配分、強固な経営組織の構築、新規事業の立ち上げなどの迅速な意思決定、M&A等を活用した経営規模の水平的な拡大などを経営課題と位置づけております。

承継対象事業である、NTT グループに対するシステム開発事業、システムエンジニアリングに関する人材派遣事業及びデータ消去並びにそれらに付随する OA 器機やパソコンの販売事業は、安定的かつ収益性の高い事業であります。また、主要顧客である NTT グループの企業規模を考慮すると、今後更なる取引・事業規模拡大の余地があると考えられ、これら承継対象事業を当社グループの新たな事業領域と位置づけることといたしました。

今後、当該承継対象事業の取引・事業規模を拡大するためには、人員の確保、既存の業務運営を継承するための教育システム、それらを組織的に運営するためのマネジメントの育成、さらには、これらを実現するための資金等が必要不可欠と思われませんが、当社グループのマネジメント力や財務基盤の活用により、これらをより確実に達成することが可能であると考えます。

また、システムエンジニアリングやシステム開発の分野では当社のグループ企業である株式会社ソアシステムとの協業により、顧客満足度の高い新たな提案を行い、今まで以上に NTT グループ、さらには他の新規顧客に対する事業展開の機会が生まれるものと確信しております。

このように、今回の支援により承継対象事業及び当社グループにとって、様々なシナジー効果が期待できると考えております。当社といたしましては、以上のようなシナジー効果を見込み、事業の強化発展に繋がると考え、上武の再生支援に参画することを決定し、上武との間で、係る事業譲渡契約書を締結いたしました。

##### （2）譲受け部門の内容

- （i）業務アプリケーションシステム構築
- （ii）顧客データベースシステム構築

- (iii) 人材派遣事業
- (iv) パソコンデータ消去・リサイクル事業
- (v) 各種業務支援事業

(3) 譲受け部門の経営成績

(単位：百万円)

	平成 23 年 4 月期	平成 24 年 4 月期
売 上 高	1,212	1,111
売 上 総 利 益	944	840
営 業 利 益	11	57
経 常 利 益	12	57

(4) 譲受け資産、負債の項目及び金額 (平成 24 年 6 月 30 日現在) (単位：百万円)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
固定資産	12	—	—
投資その他の資産	11		
合 計	23	合 計	0

(5) 譲受け価格及び決済方法

譲受け価額：金 100,000,000 円

決済方法：事業譲渡の実行日である平成 24 年 10 月 1 日（予定）に金 80,000,000 円を、平成 24 年 12 月 28 日（予定）に残額 20,000,000 円をそれぞれ現金で支払います。

当該事業譲受けに関して、外部機関であるエースターコンサルティング株式会社に事業価値算定を依頼いたしました。

2. 事業譲受けを行う当社子会社の概要

(1) 商 号	株式会社上武支援準備会社
(2) 本 店 所 在 地	川崎市中原区小杉一丁目 403 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長：池畑 勝治
(4) 事 業 内 容	(i) 業務アプリケーションシステム構築 (ii) 顧客データベースシステム構築 (iii) 人材派遣事業 (iv) パソコンデータ消去・リサイクル事業 (v) 各種業務支援事業
(5) 資 本 金 の 額	250 万円
(6) 設 立 年 月 日	平成 24 年 7 月 2 日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社シスウェブホールディングス 100%
(8) 当社と当該会社の関係	代表取締役社長 池畑 勝治は、当社取締役を兼務しております。

### 3. 相手先（株式会社上武）の概要

(1) 商号	株式会社上武		
(2) 本店所在地	東京都千代田区二番町 4-3 二番町カシュールビル		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長：廣峰 鎮雄		
(4) 事業内容	(i)業務アプリケーションシステム構築 (ii)顧客データベースシステム構築 (iii)人材派遣事業 (iv)パソコンデータ消去・リサイクル事業 (v)各種業務支援事業		
(5) 資本金の額	5,300万円 (2012年4月30日現在)		
(6) 設立年月日	1978年(昭和53年)5月26日		
(7) 純資産	△373,502千円		
(8) 総資産	325,358千円		
(9) 大株主及び持株比率	株式会社上武社員持株会	10,000株	23.8%
	船橋孝一郎	8,300株	19.7%
	羽田野主税	7,800株	18.5%
	廣峰鎮雄	6,500株	15.4%
	エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ株式会社	4,000株	9.5%
(10) 上場会社と当該会社の関係等	資本関係 人的関係 取引関係	当社及び当社の関係者並びに当社の関係会社と当該会社との資本関係、人的関係、取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。	

### 4. 日程

事業譲受け契約締結に係る取締役会決議	平成24年7月26日
事業譲受け契約締結	平成24年7月26日
当社子会社における事業譲受け期日	平成24年10月1日(予定)

### 5. 会計処理の概要

事業譲受け価額と譲渡け資産の簿価との差額に関しましては、のれん代が発生する見込みですが、のれん代並びにのれん代の償却期間につきましては、今後監査法人と協議上、決定次第お知らせいたします。

### 6. 今後の見通し

株式会社上武支援準備会社は事業譲受け期日をもって、株式会社上武（以下、「新上武」という。）への商号変更を行う予定です。

新上武の平成24年10月1日～平成25年3月31日までの売上高は、現時点では約3億7千万円、(のれん代償却費控除前)営業利益は約1千500万円を見込んでおりますが、のれん代の償却期間など現時点では未確定な事項があるため、連結業績に与える影響につきましては見通しが明らかになり次第、速やかに公表いたします。

### 7. 支配株主との取引等に関する事項

該当事項はございません。

以上